

**問** みんなの居場所づくり事業は、学校以外のこどもの居場所として、多世代の居場所づくり活動を進めますとある、具体的な委託内容や補助内容は。そして、新たな居場所の開設の目標は。

**答** すでに地域で居場所づくりをしている各団体と交流・連携の実績がある、社会福祉協議会へ委託し、新たに配置となる「居場所コーディネーター」と町が連携のうえ、地域の多世代の居場所づくりを推進していく。コーディネーターは、居場所運営や立ち上げに関する支援、運営を手伝いたい人や運営団体同士のマッチングを業務とする。また、居場所の立ち上げや運営を行う団体に、補助金を交付することにより必要経費に対する支援をする。開設の目標は、2か所の新規立ち上げと5か所運営費を見込んでいく。

## 居場所



チーム新星代表  
おくだ としのり  
奥田 俊則議員

答弁

居場所づくりは  
コーディネーターを  
配置する

### 万博校外学習は

**問** 県の万博子ども招待プロジェクトを活用し、小学6年生と中学生全員が校外学習として大阪・関西万博を訪問しますとある。学年を限定した考え方は。また、県下の市町の実施予定は。

**答** できるだけ多くの児童生徒が参加することを考え、発達段階を考慮したうえで、各学校と教育委員会が参加学年を決定した。県下の状況は、約半数の市町において、小学校高学年から中学生を中心に参加予定と聞いている。



気軽に立ち寄れる居場所

町政

# ここを聞く



録画配信

3月11日に4人の議員が会派を代表し令和7年度施政方針について町当局の考えをたどりました。

代表質問とは、3月定例会において会派を代表する議員が町長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問です。



大中遺跡でチャレンジショップ

**問** 播磨南高等学校「地域デザイン類型」の発表会の中で、大中遺跡でのイベントにチャレンジショップを出店したいというグループがある。運営を経験でき、地域住民との交流を深める機会にもなるが、高校生に毎年、屋台枠を用意する考えは。

**答** 大変すばらしい考えであり、高校側と調整の上、屋台枠を用意することは可能である。また、町の「まちづくりパートナー事業補助金」の「チャレンジ枠」を活用できる。

## チャレンジ



播磨町民の会代表  
いたや りょうすけ  
板谷 良祐議員

答弁

チャレンジを応援する

まつりでの高校生  
への屋台枠は

### あんしんボタン拡充は

**問** 貸与の対象者に日中ひとり暮らしになる高齢者が加わったことで事業の充実が図られるが、令和6年度の補正予算で実施しなかった理由は。

**答** 当事業が介護保険法の「地域支援事業」の対象事業に該当し、地域支援事業交付金の対象となる事が分かったが、申請のタイミングで、令和7年度からの実施となった。

### 本町下水道の安全は

**問** 埼玉県八潮市で下水道管破裂に起因する陥没が起き、住民は大変な不便を強いられている。本町の汚水管渠は安全か。

**答** 腐食のおそれがある重要な汚水管渠は調査済みで、6か所確認しており、令和7年度に修繕を行う。

| 質問者 |                   | 質問事項                                  |
|-----|-------------------|---------------------------------------|
| 1   | チーム新星代表<br>奥田 俊則  | (1) 令和7年度施政方針は                        |
| 2   | 播磨町民の会代表<br>板谷 良祐 | (1) 令和7年度施政方針は<br>(2) 町内中小企業への人材獲得支援を |
| 3   | 政風会代表<br>岡田 千賀子   | (1) 令和7年度施政方針は                        |
| 4   | 公明党代表<br>木村 晴恵    | (1) 令和7年度施政方針は<br>(2) 災害時のトイレ対策は      |